

・9月19日（金）、清水町商工会様から「令和8年度清水町ブランドづくり推進事業の継続及び中小・小規模事業者、創業者物価高騰対策支援の要望書」をいただきました。

物価高騰や賃金の上昇等、厳しい経営環境が続く中、清水町商工会様には、日頃より地域産業の発展にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

ご要望につきましては、令和8年度における町の財政状況や支援に係る国や県の動向を見据えながら検討してまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



・9月17日(水)、静岡地方気象台長の山下佳緒里様が来庁されました。

静岡地方気象台は、1939年(昭和14年)12月に中央気象台臨時静岡出張所として開設され、気象観測を始められました。それ以来90年近くにわたり、静岡の気象、地震、火山などの自然現象を監視されるとともに、大雨や暴風等の気象状況を予測し、必要に応じて警報や注意報等の防災気象情報を発表されています。

また、自然災害に対する平時の取り組みとして地域防災支援活動を実施されており、この度は、その一環として意見交換を行いました。

今後におきましても、相互の連携をより一層深め、自然災害への備えを進めてまいります。



・ 9月8日(月)、100歳を迎えられた勝又豊子さんのお宅に長寿のお祝いに伺い、花束や記念品などをお渡ししました。

ご長寿を心からお祝い申し上げるとともに、長年にわたり地域社会にご貢献をいただきましたことに深く敬意と感謝を申し上げます。

勝又さんは、7月に柿田川公園で行われたプロレスを観戦するなど積極的に外に出ることや、お肉が大好きで何でも食べること、出来ることは自分でやるのが長寿の秘訣だと話してくださいました。

これからも末永くご健康で、ご長寿を重ねられますよう祈念申し上げます。



・ 9月8日（月）、海外姉妹都市カナダ・スコシミッシュ市へのホームステイ派遣事業の報告会に出席しました。

本事業には、町内在住の中学・高校生12人が参加し、8月12日から8月20日までホームステイを行い、姉妹都市交流の懸け橋としてご活躍いただきました。

短い期間ではありましたが、文化や生活習慣の違いなど、様々な気付きや驚きがあったと思います。

今回の経験を生かし、町の国際交流事業をはじめ様々な事業に携わっていただけることを期待しております。



・9月6日(土)、令和7年度清水町敬老会を開催しました。

この敬老会は、長年にわたり社会に貢献されてきた皆さまに敬意を表し、長寿をお祝いするとともに、いくつになっても安心して暮らせるまちを象徴する事業として開催しています。

町では、「誰もがやすらぎと生きがいを感じる『笑街健幸』のまち」を目指し、皆さまがいつまでも健康で活躍し、さらに充実した人生を送ることができるよう、「笑街健幸サポート事業」の拡充を図るなど、さまざまな事業を展開することにより、高齢者福祉の充実・発展に努めてまいります。



・9月3日(水)、東静岡ヤクルト販売(株)様が「『愛の訪問活動』敬老の日プレゼント」の実施にあたり来庁されました。

町では、令和6年度から見守りが必要な75歳以上の単身高齢者世帯を対象に、一人暮らし高齢者訪問事業を開始しました。

本企画は、9月8日(月)から12日(金)の期間中、対象者へ敬老の日を祝したメッセージカード付きの花束タオルとヨーグルトをプレゼントするもので、日ごろの配達・安否確認とともに実施されます。

皆さんが楽しみにしておりますので、今後もよろしくお願いします。

